



初等部だより 第1号

鎌倉女子大学初等部
平成26年4月7日

喜びのご入学、ご進級 おめでとうございます！

部長 松本安博

麗らかな春の光の中で、鳥が歌い花が咲き、すべてのものが入学を、そして進級を祝福してくれているように思います。

本日7日(月)、進級の喜びとともに、元気な子どもたちが初等部の校庭に戻ってきました。明日8日(火)には、60名の新入生を迎え、平成26年度がスタートします。

また、この春の異動で、これまで初等部の教育活動の充実と発展に尽力くださいました4名の職員が退職されました。そして、新たに次の5名が着任いたしました。

教諭 石倉彩友美 先生(1年B担任)

教諭 遊部佳奈子 先生(1年B担任)

教諭 齋藤 紘也 先生(3年副担任)

教諭 高橋 一輝 先生(6年副担任)

教諭 佐藤 里佳 先生(6年副担任)

「第一回保護者会」で紹介をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

私は今年度のスタートに当たり、「感謝と奉仕に生きる人づくり」の実現に向けた「指導体制」や「指導の重点」、新たな取組をまとめた経営ビジョン、「平成26年度初等部経営計画」を職員に提示しました。そして、これまでの教育推進テーマ「継承と発展」に加え、今年度のテーマ「充実と向上」について共通理解を図ったところです。

これらのテーマのもとに、今年度推進していく主な取組は次の通りです。なお、詳細につきましては、学園だよりや初等部だより、保護者会などで漸次お伝えをしていきたいと考えています。

- 豊かな心や学力の形成の基盤となる「言語指導の充実」と「言語力の向上」に努めていきます。
- 課題(問題)解決力や課題(問題)設定力を育み、学ぶ意欲を引き出す学

習者主体の授業づくりに努めます。

- 高学年を対象に、卒業時実用英語検定5級取得を目標とした放課後英語講習を実施します。
- 遠足的行事やフリースタイルタイム、清掃活動を通して、異学年交流を推進します。
- 授業研究と研修の充実を図り、授業力の向上に努めます。
- 1年生のダブル担任制に加え、6年生にサブ担任制を導入するとともに、他学年においても学年担任制の意識化を図ることによって、きめ細かな指導の徹底に努めます。

以上は教育内容と方法に関するものですが、今年度もいろいろな視点から新たな取組を推進していきたいと考えています。その1つが「事前注文によるお弁当制度」の導入です。

アンケートの回答、ありがとうございます。全体の回収率は、89%でした。各学年ともに利用希望が最も多かった曜日は月曜日で、続いて金曜日、水曜日の順になっていました。各ご家庭とともに、利用希望が毎週になることはないと思いますが、月曜日の利用希望は、全体で170家庭(新1年生を除く)でした。

今回の制度は、「当日のパン注文制度」とともに、あくまでも家庭の「手作りお弁当」が作れないときの手立てであり、食育の観点から今後ともに家庭の「手作りお弁当」が基本であることには変わりありませんのでご承知ください。また、卵やそば、乳製品など、種々の食アレルギーには対応しかねますので、ご理解のほどお願いいたします。

お弁当の申し込み方法や金額、実施開始予定日など詳細は、「第一回保護者会」でお伝えをさせていただきます。